

# 紫磨園在宅サービスセンターだより

平成21年2月号



書き初め  
新年を迎え、一月十二日から十四日にかけて、日本古来の伝統行事である書き初めが行われました。今年のは、『明るい日本』や『丑』『初夢』などのお手本（書道師範の樋口園長作製）の中から好きな言葉を選んで、墨の香りが漂う中、凛とした気持ちで皆さん集中され、取り組んでおられました。



初釜  
一月八日から十四日にかけて初釜茶会が行われました。茶会といっても堅苦しいものではなく、毎年お世話になっていいる初釜のボランティアの皆さんに、一人ずつお椀にお茶を点てていただき、三時の間食と共にお茶の香りを楽しみながら、和気あいあいと皆で新年のお祝いをしました。



## 初釜ボランティアの皆さん

「毎年美味しいお茶を点ていただきありがとうございます！」

## 所長あいさつ

皆さんお元気にお過ごしでしょうか。去年は、派遣切りなどの暗いニュースばかりが続きました。今年も不景気のおおりに受けつつ、年を明けました。

さて、紫磨園在宅サービスセンターにおきましては、一昨年、去年と年末の営業をさせていただいたところ、たくさんの利用者の皆様にご通所いただき、ありがとうございました。また、祭日営業させていただく際は、皆様にお知らせしたいと思います。

利用者様が明るく元気に過ごせるよう紫磨園在宅サービスセンターでは、努力致しますので、今年も宜しくお願い致します。



新年の挨拶で『少林寺拳法』を披露してくれた小林所長。びっくりしましたね！